




# 横浜市 都市公園行政の最近の話題

横浜市環境創造局公園緑地部長 藤田辰一郎



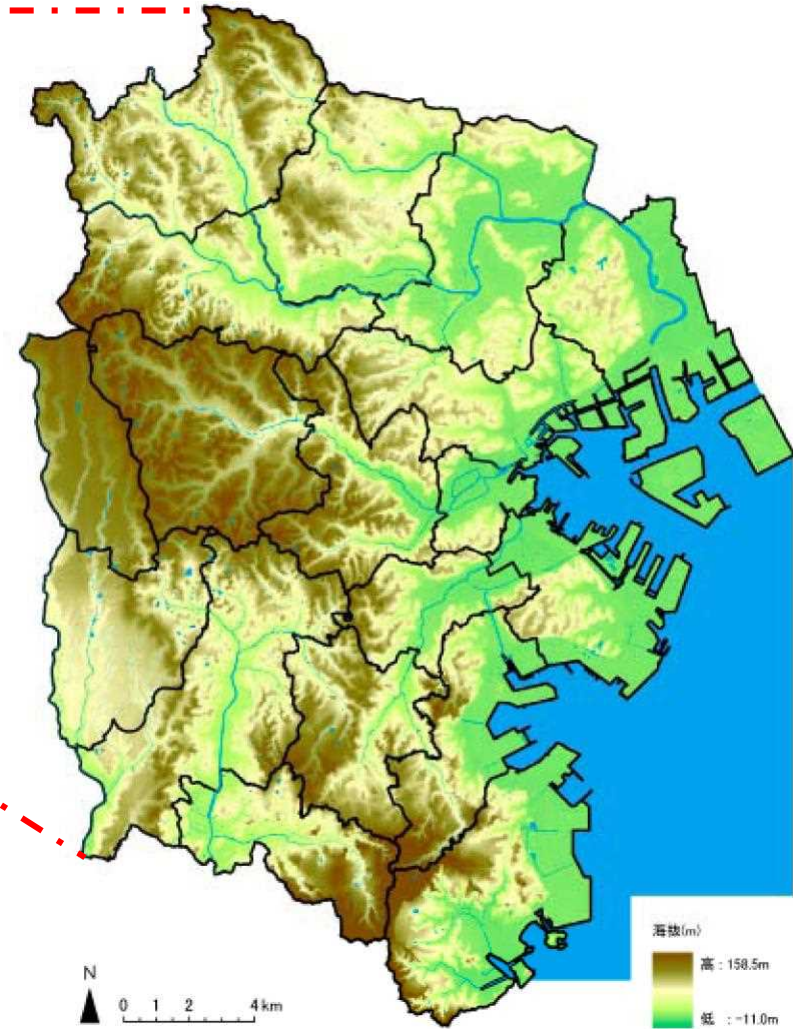
第2回「都市公園の柔軟な管理運営のあり方に関する検討会」  
令和4年3月1日（火）



# 目 次

- 横浜市のみどりと公園の概要
- 横浜市水と緑の基本計画
- 公園における公民連携基本方針
- 横浜市の公園と管理運営体制
- 身近な公園の管理運営
- 公園愛護会、管理運営委員会、プレーパーク
- 事例紹介
- 参考

# 横浜市の概要



面積： 43,778ha  
人口： 約377万人  
世帯数： 約176万世帯

令和4年1月現在

# 横浜のみどりの特徴

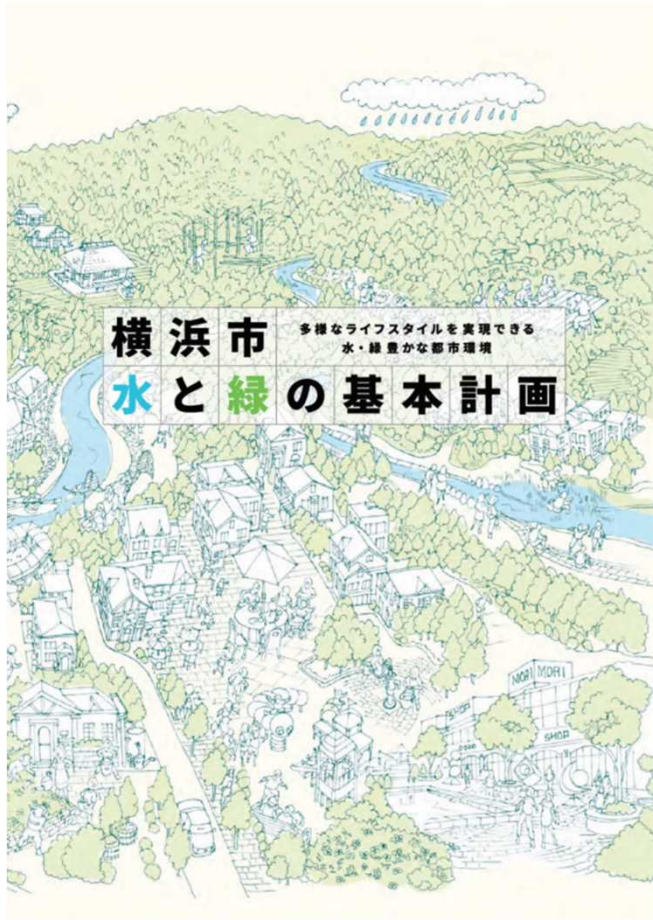
## 緑の10大拠点

- ・「緑の7大拠点」
- ・3か所の「河川沿いのまとまりのある農地・樹林地の拠点」



⇒ほぼ市街化調整区域(99.1km<sup>2</sup>)  
:都計面積(436.5km<sup>2</sup>)の約23%相当





## ❖ 基本理念

かけがえのない環境を未来へ  
横浜らしい水・緑環境の実現

平成18年から37（2025）年の  
長期計画（平成28年6月改訂）



推進施策	109
1. 推進施策	109
(1) 樹林地の保全・活用	109
(2) 農地の保全・活用	113
(3) 公園の整備・維持管理・経営	117

### ③ 維持管理・経営

- ・利用者の満足度を高め、豊かな市民生活の実現につなげるため、行政や指定管理者などの各管理運営主体の独自の創意工夫により公園の特性をいかした経営を推進します。
- ・施設の維持管理・更新を着実に推進し、利用者が安全で快適に利用できる環境づくりを進めます。
- ・公園の植栽や樹林は、市民が身近に親しめる緑として、景観や生物多様性など求められる役割を発揮できるよう、安全性にも考慮しながら維持管理を行います。また、維持管理で発生する木質バイオマスの活用を図ります。
- ・身近な公園が地域の庭として愛され、地域活動やコミュニケーションの場となるよう、日常的な維持管理を担う公園愛護会やボランティア、地域の活動団体などの公園で活動する市民のサポート、団体間で連携を促進するためのコーディネートを行います。
- ・福祉や子育て・教育などの地域課題の解決につながるよう、多様な主体との連携・協働により公園及び公園内施設の活用を図ります。
- ・公園の潜在的な魅力を発掘し、効果的に活用するため、企業などの多様な主体との連携や、公園の持つ資源や特性に合った新たな管理手法を検討します。
- ・屋内遊び場であるこどもログハウスを他の公園施設と一体的に活用します。
- ・公園などを利用した子供たちが自分の責任で自由に遊ぶ場であるプレイパークの取組を、市民との協働により拡充していきます。

主な施策	
安全に安心して利用できる公園の実現	公共施設長寿命化計画や、公園施設点検マニュアルによる定期的な点検結果に基づき、施設の保全・更新を行います。また、公園施設データベースの整備・運用や、維持管理に関わる人材育成を行います。
生物多様性に配慮した管理	まとまった樹林を対象に、維持管理の技術指針である森づくりガイドラインなどを活用し、愛護会などと連携した維持管理を推進します。また、生態系ネットワークの一部として、周辺環境とのつながりに配慮した管理を推進します。
緑や花による魅力づくり	公園にある桜や梅などの花の名所、地域のシンボルとなっている樹木を地域の財産として継承・保全します。また、老朽化した植栽はその歴史や景観を尊重しながら再整備し、公園の新たな魅力づくりを行います。また、愛護会などと連携した花と緑のあふれる空間づくりを推進します。
維持管理で発生する木質バイオマスの有効活用	落ち葉、剪定枝の堆肥化、間伐材の有効活用など、環境にやさしい公園の維持管理を進めます。
公園の特性に応じた公園経営	都心部の観光公園など市内の主要な公園について、個々の公園の特性に応じたパークマネジメントプランを作成し、これに基づく公園経営を行います。
市民の参画・協働による管理運営	身近な公園で日頃の維持管理を担う公園愛護会や管理運営委員会の主体的かつ自発的な活動を促すため、活動のコーディネートや、愛護会や活動団体のネットワークづくりを行います。
指定管理者制度や規制緩和による公園の価値向上	指定管理者の積極的な自主事業の実施や、地域住民が活用しやすい柔軟な管理運営により公園の魅力向上を図ります。
公園の評価	公園利用者の満足度を高め、市民生活の豊かさに資するため、パークマネジメントプランの実施による効果や、指定管理者による取組の成果を評価する仕組みを検討します。
公園のプロモーション	市民や観光客へ公園の魅力を広く伝え、公園をよりよく使ってもらうために、情報発信や普及啓発活動を充実させます。
プレイパークの支援	公園を利用したプレイパークを支える市民活動の支援を継続し、市民との協働により拡充していきます。

# 公園における公民連携に関する基本方針

(令和元年9月策定)

## 公園における公民連携に関する基本方針

～公園から横浜の暮らしとまちの質を高める～

公園は、都市における基本的なインフラであり、環境保全、防災・減災等の機能を有するとともに、市民生活に安らぎや活力をもたらす貴重なオープンスペースです。

現在の横浜市においては、人口減少・超高齢社会の進展により、公園に携わってきた担い手の減少、社会情勢の変化による地域課題や求められるニーズの多様化等が顕在化してきています。

これらに対応するため、優れたノウハウやアイデアを持った多様な主体とこれまで以上に連携し、公園の活用を推進していく必要があります。また、平成29年(2017年)には都市公園法が改正され、Park-PFI制度の創設をはじめ、都市公園における公民連携の推進やストックの活用が国の政策としても明示されました。

こうした状況を踏まえ、今後、公民連携の取組を進めるための基本的な考え方や具体的な取組等を示した「公園における公民連携に関する基本方針」を策定することとなりました。

この基本方針に基づいて、公民連携の取組を進めることで公園の魅力アップにより市民生活の質的向上と都市の持続可能な成長につなげ、更には「公園から」横浜のブランド力が向上することを目指していきます。

■基本方針本編は、下記の市役所ホームページにてご覧いただけます。  
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/midori-koen/koen/renkei/kihonhoushin.html>

### I 横浜市の公園の現状認識

本編 P1～13

#### 1 横浜市を取り巻く現状と課題

- 人口減少社会の到来、超高齢社会の進展
- 都市間競争の加速
- 花と緑にあふれるまちづくり
- 郊外部の活性化
- 厳しい財政状況

#### 3 基本方針策定にあたって踏まえた本市の関連計画

横浜市水と緑の基本計画、横浜市公共施設管理基本方針



身近な公園の管理や活用を担う公園愛護会

#### 2 横浜市の公園の現状

- 公園の配置基準を満たした小学校区は約4割であり、現在も整備を推進
- 設置から30年以上経過した公園が6割を超え、再整備が順次必要

#### 4 園における公園行政の変化

公園の再生、活性化を推進するため、都市公園法を改正



担い手の減少、地域課題解決等に対して、これまで以上に公園を柔軟に使いこなすことが必要

#### 5 横浜の公園における代表的な公民連携事例

公園愛護会、指定管理者制度、設置・管理の許可



利用者は質の向上に期待しており、民間事業者等は活用に応じた

### 後の公園における公民連携の基本方針

本編 P14～23

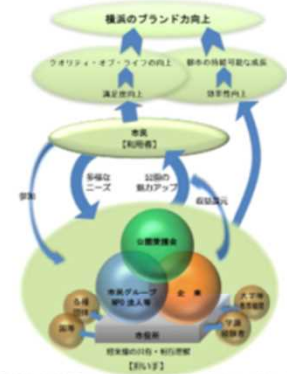
#### 2 公園経営と公民連携 (P15)

##### 公園経営における公民連携の位置付け

公園経営の目的を果たす手法として、公民連携を推進  
 ～多様な主体が、それぞれの強みを生かし、公園の魅力アップを目指す～  
 公園の魅力アップには「公民連携」により、多様な主体が関わるのが重要。「公」は、「民」をバックアップし目的の実現を共に目指す、新たな役割を担うことを認める。

##### 公民連携の行動5原則(「公」と「民」の向き合い方の原則や公園ならではの配慮事項)

- ① 公園の目指す将来像の共有
- ② 「公」と「民」の相互理解と適切な役割分担
- ③ 地域に寄り添う利活用
- ④ それぞれの公園に求められるニーズへの対応
- ⑤ 適切な取組手法の選択



多様な主体間の連携による公園の魅力アップのイメージ

例: 拡充取組、下線: 横浜市が先導的に取り組んできた公民連携施策の拡充

【取組の例(イメージ)】

取組内容	
心臨海部の公園や郊外部の大規模公園など、各公園の特性を生かしながら策定	パークマネジメントプラン等を活用した評価の仕組みづくり
パークマネジメントプラン等と連携した設置・運用	継続事例・公園のマネジメント方針等、公園ごとのローカルルール作り
イベント実施に向けた情報共有・調整	民間事業者等による公園愛護会の日常的な活動との連携などの支援強化
民間事業者等による公園愛護会の日常的な活動との連携などの支援強化	民間事業者等とのマッチング等、「公」の調整機能の充実
民間事業者等とのマッチング等、「公」の調整機能の充実	民間事業者等との連携を含めた公園愛護会によるイベント等を通じた公園の魅力アップと公園愛護会
民間事業者等との連携を含めた公園愛護会によるイベント等を通じた公園の魅力アップと公園愛護会	担い手の拡大
担い手の拡大	設や再整備等を契機とした公募設置管理制度(Park-PFI)の実施
設や再整備等を契機とした公募設置管理制度(Park-PFI)の実施	公募設置管理制度の更なる展開
公募設置管理制度の更なる展開	公益性を確保しつつ民間事業者等のアイデアを活用したイベント等を行うことのできる公募型
公益性を確保しつつ民間事業者等のアイデアを活用したイベント等を行うことのできる公募型	制度の創設
制度の創設	定置型制度と公募型制度など、制度間の連携による効果的な運用
定置型制度と公募型制度など、制度間の連携による効果的な運用	民間事業者等からの協賛(ネーミングライツ等)の推進
民間事業者等からの協賛(ネーミングライツ等)の推進	民間事業者等との対話を通じた相互理解の促進
民間事業者等との対話を通じた相互理解の促進	新たな発想を受け止め、実現に向け調整する窓口の設置
新たな発想を受け止め、実現に向け調整する窓口の設置	新フロンティア(公民連携の全庁的窓口)との連携
新フロンティア(公民連携の全庁的窓口)との連携	学等教育機関との連携など
学等教育機関との連携など	役所と大学や民間事業者等との共催セミナーの実施など
役所と大学や民間事業者等との共催セミナーの実施など	民間事業者のデータベース化等、市役所内の情報共有の推進
民間事業者のデータベース化等、市役所内の情報共有の推進	組織を円滑に実行するためのガイドラインの作成
組織を円滑に実行するためのガイドラインの作成	組織を円滑に実行するためのガイドラインの作成
組織を円滑に実行するためのガイドラインの作成	組織を円滑に実行するためのガイドラインの作成



### 5 取組の進め方と展開 (P23)

- (1) 総合的な施策の推進  
公園経営の俯瞰的な視点を持ちパークマネジメントプランによる目標像を共有しながら、柔軟な姿勢で取り組む。
- (2) PDCAサイクルを意図した取組  
個々の取組にPDCAサイクルを適用し、またその取組の集積が公園の将来像に寄与したかなど、総合的な評価を行う。
- (3) 公園から緑のオープンスペースへ  
「公園」の枠を超え、樹林地などのオープンスペースへと取組を広げるとともに、まちづくりなど地域と連携を深めていく。



# 公園における公民連携に関する基本方針

～公園から横浜の暮らしとまちの質を高める～（令和元年9月策定）

新たな公園の魅力と賑わいの創出に向け、公園における公民連携に関する基本方針（以下「基本方針」という。）を策定しました。

基本方針に基づいて、公民連携の取組を進めることで公園の魅力アップにより市民生活の質的向上と都市の持続可能な成長につなげ、更には「公園から」横浜のブランド力が向上することを目指していきます。

## 1 基本方針の概要

### (1) 目的等

- ・ 「公園から」横浜のブランド力向上を目指す  
～市民のクオリティ・オブ・ライフの向上と都市の持続可能な成長～
- ・ 公園経営の目的を果たす手法として、公民連携を推進  
～多様な主体が、それぞれの強みを生かし、公園の魅力アップを目指す～

### (2) 基本理念と行動5原則

【基本理念】多様な主体間の連携による公園の魅力アップ

～公園を支える担い手（地域、NPO法人、企業等）の拡大～

# 公園における公民連携に関する基本方針

## 1 基本方針の概要

### (2) 基本理念と行動5原則

#### 【行動5原則】

- ① 公園の目指す将来像の共有
- ② 「公」と「民」の相互理解と適切な役割分担
- ③ 地域に寄り添う利活用
- ④ それぞれの公園に求められるニーズへの対応
- ⑤ 適切な取組手法の選択

### (3) 公民連携の具体的な取組

施策1：パークマネジメントプラン等による公園の将来像の共有

施策2：公園愛護会の支援強化と機能拡充

施策3：公募型事業の展開や制度間の連携等の推進

施策4：公民連携推進の仕組みの整備

施策5：公民連携に関わる人材育成等

#### 【取組の例（イメージ）】



公園の自然を生かした賑わいの創出  
（こども自然公園）



市内で初めてPark-PFIを活用し設置した  
「フォレストアドベンチャー・よこはま」  
のコース（横浜動物の森公園）

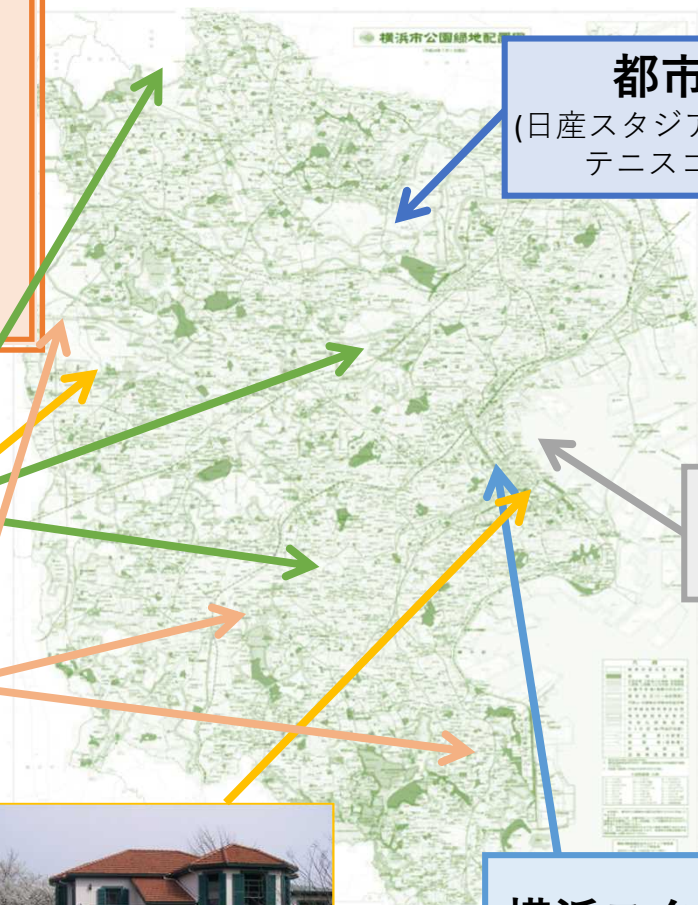
# 横浜市の公園の概要

- ・公園数：2,699公園 公園面積：1,853ha
- ・住民1人当たり面積：4.91㎡（政令市16位）
- ・公園自体の不足地域あり(197/338小学校区)
- ・観光公園から身近な公園まで多様な公園
- ・身近な公園は公園愛護会等で日常管理
- ・開発提供の小規模公園が約8割
- ・スポーツ需要への対応

## 公園事業

1 公園整備事業

2 公園管理事業



**都市基幹公園等**  
 (日産スタジアム、野球場、運動広場、テニスコート、プールなど)



**観光公園**  
 (山下公園、港の見える丘公園など)



**横浜スタジアム**



**身近な公園 2,571公園**  
 (街区・近隣・地区公園)

**新設大規模公園**  
 (小柴、舞岡、上瀬谷など)



**歴史を活かした公園**  
 (長屋門古民家、山手西洋館など)



# 公園管理事業の概要

## (1) 公園管理の形態

管理許可（横浜スタジアムなど）  
**Park-PFI**  
 （横浜動物の森公園フォレストアドベンチャー、  
 山下公園レストハウス(事業者決定)）等

【指定管理による  
 有料施設の効率的運営】  
**公園・施設別管理  
 運営事業費**

都市基幹公園等 94公園  
 （新横浜公園、横浜動物の森公園、  
 海の公園等）  
 ※指定管理面積：7,067,243㎡  
 運動施設11種255施設の運営  
 （野球場、テニスコート、プール、  
 運動広場、弓道場等）

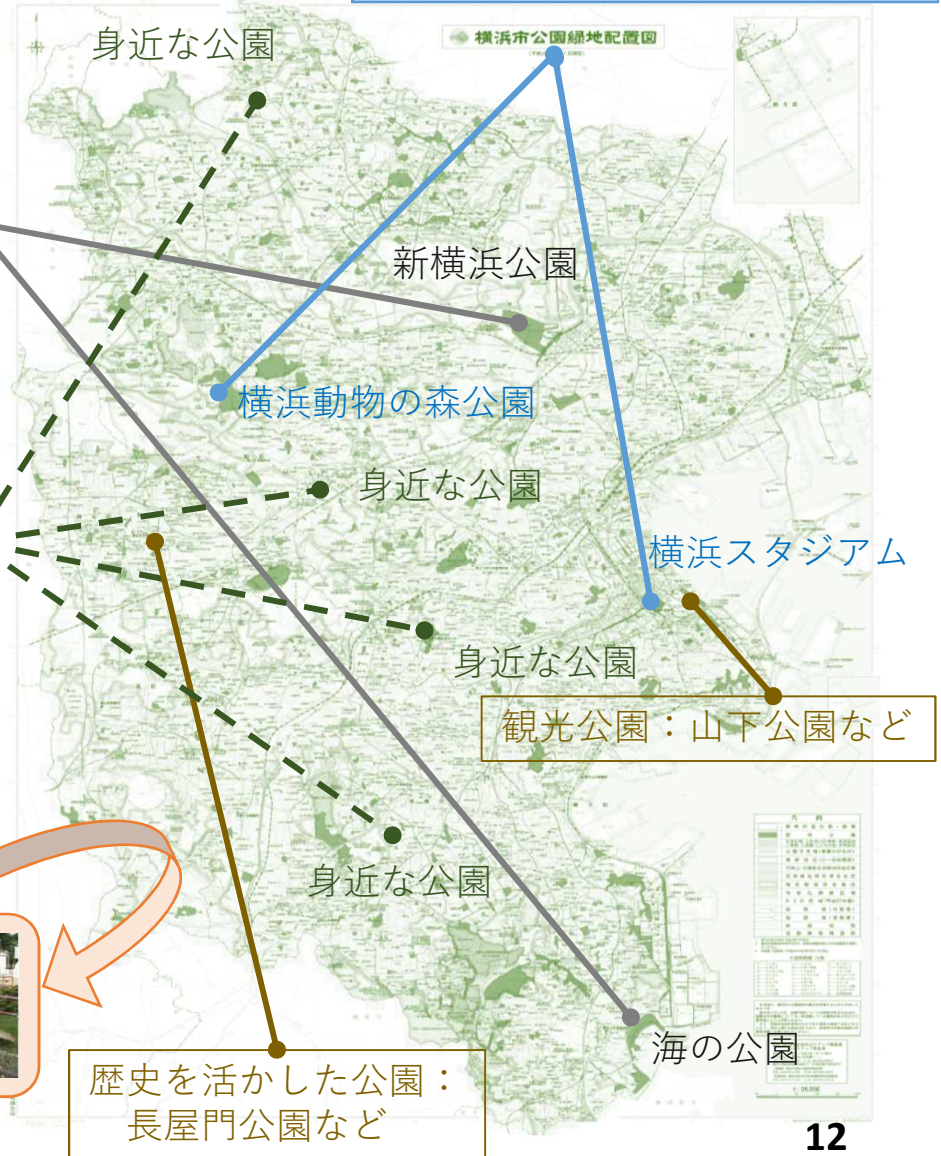
【市民利用の最低限の  
 安心・安全確保】  
**公園等維持管理  
 事業費**

身近な公園、観光公園、  
 歴史を活かした公園等  
 約2,600公園  
 ※管理面積：10,189,699㎡

【公園愛護会活動の  
 報償費、物品購入等】  
**公園愛護会活動等  
 支援事業費**

遊具、フェンス、照明等の施設点検、  
 応急修繕、危険木伐採、  
 斜面地草刈り等

公園愛護会経費 1.0億円  
 ⇒愛護会作業の委託費試算は**15.2億円**



# 横浜市の公園管理体制

## ■都市基幹公園等 94公園

(大規模公園、特殊公園、有料施設、動物園等)

- ➔ 局の公園緑地事務所 (3方面) と動物園課
- ➔ 有料施設や動物園等は指定管理を導入
- ➔ 管理許可、P-PFIによる設置管理も導入

## ■身近な公園等 約2,600公園

(住区基幹公園 (街区・近隣・地区) 都市緑地・緑道)

- ➔ 18行政区の土木事務所

下水道・公園係 (維持管理、施設改修、公園愛護会)  
管理係 (許認可、施設点検 (土木整備員))

- ➔ 日常の管理 (清掃、草刈、花壇管理等) は公園愛護会が実施

# 身近な公園等の市民による管理運営

## 公園愛護会

身近な公園で日常の清掃、草刈等の美化活動等を行うボランティア団体



## プレイパーク

「自分の責任で自由に遊ぶ」がモットーの遊び場。地域とNPOで運営



## 管理運営委員会

身近な公園にある広場等の利用調整、日常管理を行う団体



## 森づくり活動団体

事前登録により公園内のまとまった樹林で保全活動を行う団体



# 公園愛護会・概要

- 昭和36年に横浜市が全国に先駆けて創設
- 愛護会結成率 90.5% (令和2年度末)
- 活動内容は、日常の清掃や草刈、除草、中低木や花壇の管理、利用者マナー指導、地域イベント実施など、地域毎に内容は様々。

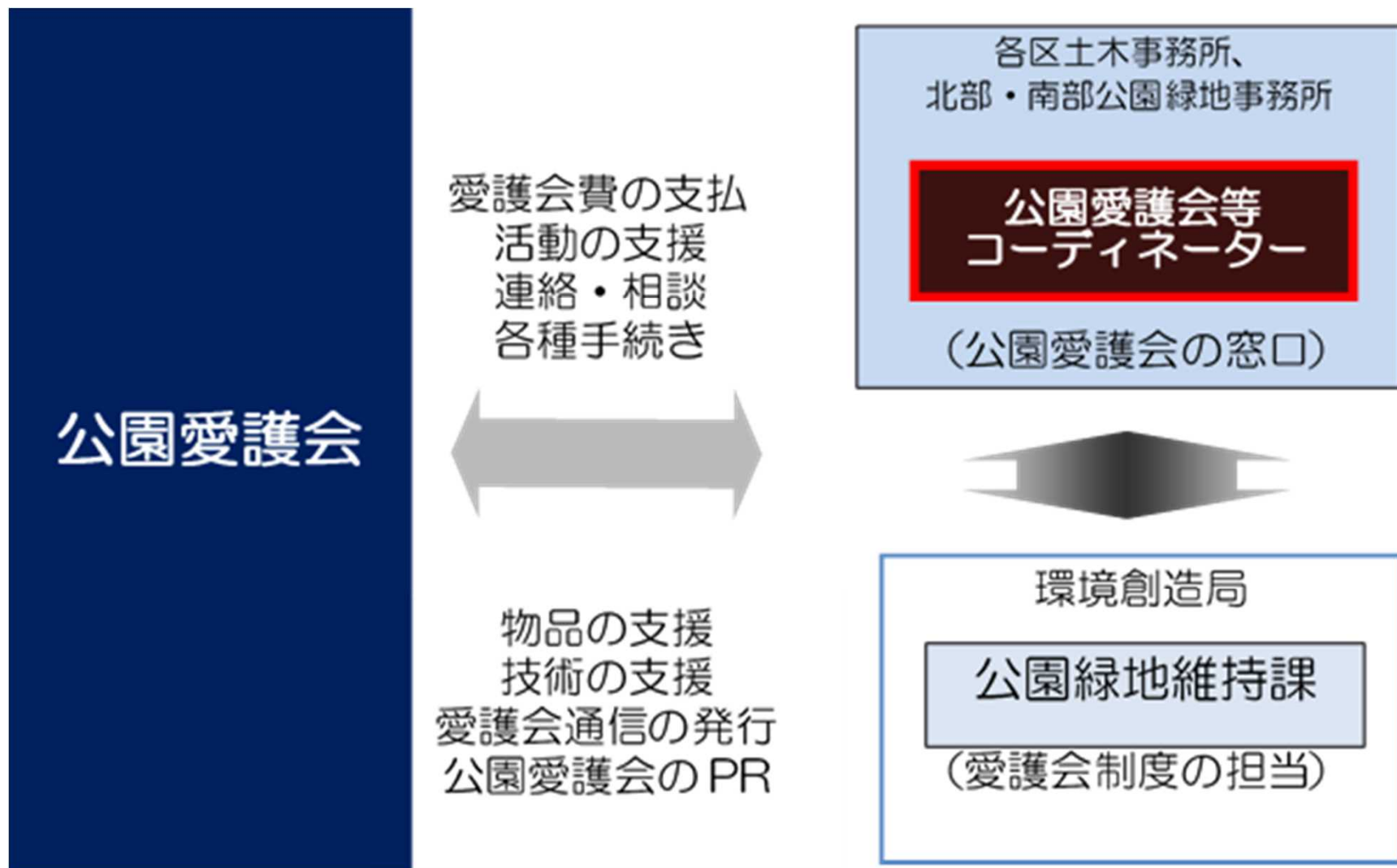


愛護会と保育園の  
協働による  
球根ミックス花壇



区健康づくり事業と連携した  
公園de健康づくり

# 公園愛護会・支援の仕組み





# 公園愛護会・支援の窓口

- 平成17年度から、公園愛護会の支援窓口として「**公園愛護会等コーディネーター**」を各区土木事務所と公園緑地事務所に1名ずつ配置

## <業務内容>

- 技術支援・物品支援の申込受付・調整、
- 報償費の支払い、愛護会結成・変更届・活動報告書などの各種書類受付、
- 公園愛護会のつどいの開催、公園愛護会データベースの更新、新規愛護会結成の働きかけ、各種相談対応など
- コーディネーターを中心に、公園愛護会の担い手不足・高齢化等に関する相談など、区の特성에応じて支援を実施

# 公園愛護会・支援の内容

- ・ 愛護会費【1公園当たり年間で、2万円（～3000㎡）、3万円（3000～15000㎡）、4万円（15000㎡～）】
- ・ 技術支援（花壇作り、中低木管理、草刈機の安全講習、樹名板作り等）
- ・ 物品の提供（ゴミ袋、軍手、カマ、ほうきや活動中看板、腕章など）
- ・ 機材の貸出（草刈機の貸出、講習の実施）
- ・ 愛護会通信等による情報提供
- ・ 表彰制度（活動功績が顕著な個人及び団体に毎年実施）



技術支援（中低木の刈込講習）



公園愛護会表彰式

また、来年も美しい花壇にしたい…！

### 球根ミックス花壇の2年目に向けて

景色の移り変わりを楽しめた球根ミックス花壇。翌年も美しい景色を楽しみたいですね。  
 景色の移り変わりを楽しめた球根ミックス花壇。翌年も美しい景色を楽しみたいですね。

昨年植えた球根ミックス花壇にチューリップ球根を植え定すと、華やかさがプラスされます！

蒲田川原水地公園（戸塚区）の2年目球根ミックス花壇の様子。  
 チューリップが咲き出したことで、長にたえのある美しい球根ミックス花壇になりました。1年だけでなく、毎年楽しめる花壇にしていきたいですね。

2年目をめいりて欲しいですね！

公園愛護会キャラクター「ゆーたん」

公園愛護会通信は、公園愛護会法政より活版で行われるように、活版に製する印刷品や、活動の事後報告等を行うための情報誌です。

2021.7月発行

～球根ミックス花壇2年目に向けての作業手順～（実施時期：11月～12月頃）

①除草する。 ②チューリップ球根をまく。（植栽後ある場合は撤去する。）  
 ②花の苗などがある場合は一先取り剪ってよけておく。 ③チューリップ球根を植える。  
 ③肥料をまき、土を固く踏み固め、水やりをする。 ④花の苗を撤去する。

遊具の安全な遊び方リーフレットを改訂しました！

### 遊具の安全な遊び方リーフレット

横浜市では、遊具で遊ぶときの服装の注意点や安全な利用の仕方について、イラスト入りで分かりやすく解説したリーフレット「公園であそぼう ゆうぐであそぼう」を作成しています。この度、新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた注意事項を新たに盛り込みつつ、ポイントをまとめる形で改訂しました。愛護会でも是非ご利用ください。必要な場合は、所管の土木事務所・公園緑地事務所までお問い合わせください。

公園愛護会通信

# 管理運営委員会・概要

- ・身近な公園の多目的広場や少年野球場などでは、地域や利用団体で「管理運営委員会」を結成いただき、日常の利用調整と維持管理運営を実施。
- ・活動目的は、地域住民がスポーツ等を通じて心身の健全育成を図り、かつ住民相互の親睦を深めること。

## <施設の種類>

多目的広場、少年野球場、庭球場、弓道場、集会所、プレイパーク

## <団体数>

159団体（令和2年度末現在）

## <本市の支援>

運営費（謝金）の交付  
例：多目的広場 年額7万2千円



# 管理運営委員会・仕組み

## ■必要な手続き

- ①地域で管理運営委員会を結成→事務所へ書類を届出  
(結成届、運営要綱(運営ルール)、委員会会則)
- ②委員長と事務所長で**管理運営に関する覚書を締結**

## ■主な活動(例)

- 施設利用の申込み受付や利用団体間の調整・承認  
→**事務所等による行為許可等手続き不要で団体利用が可能**
- 破損した運動施設等の軽易な補修
- 清掃・除草、グラウンドの整地・散水等の日常管理
- 利用者へのマナー向上等の働きかけ
- 施設の大規模な破損等については公園管理者への連絡

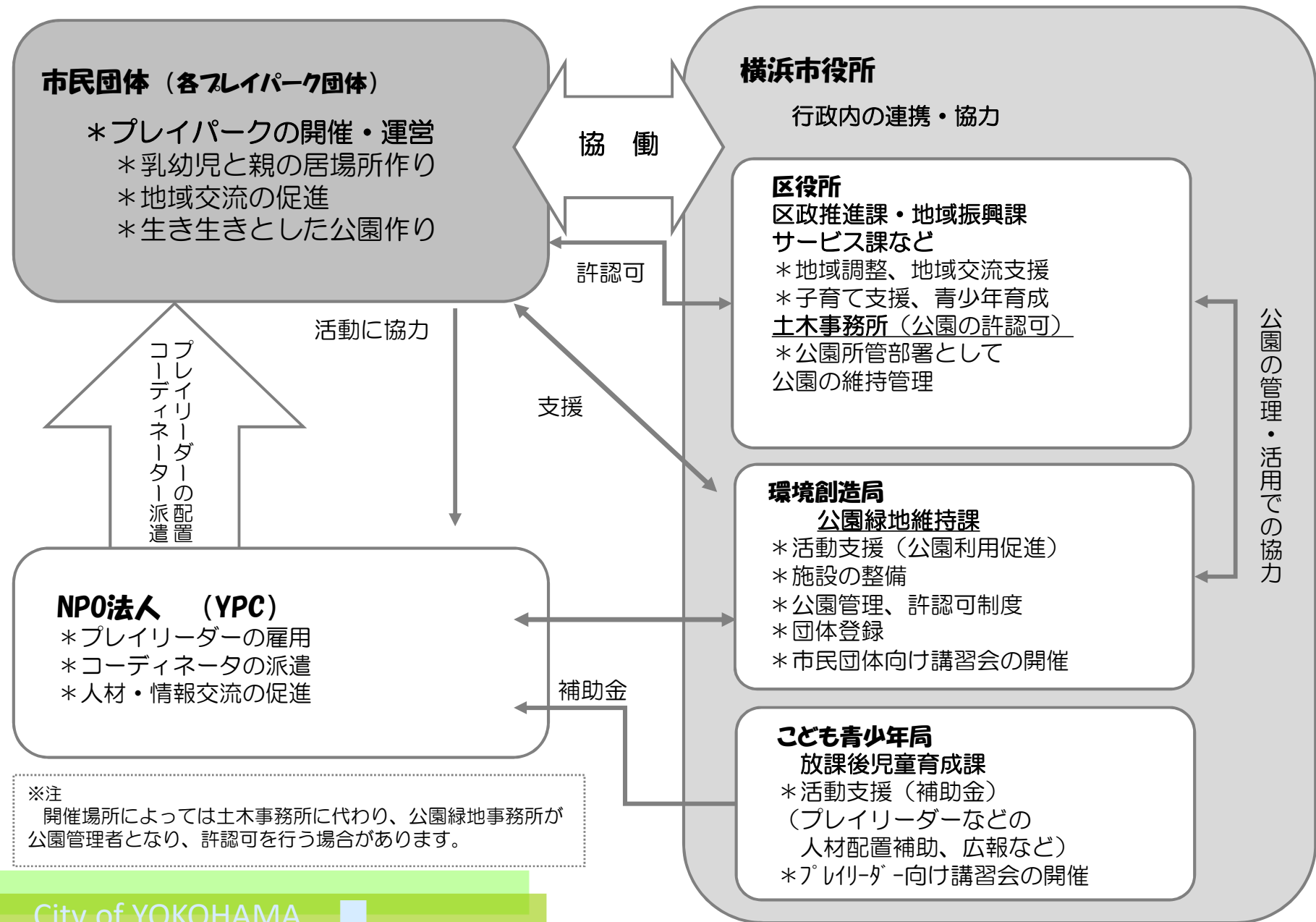
# プレイパーク・概要

自分の責任で自由に遊ぶをモットーに、子どもたちが思いっきり遊べるように禁止事項を極力なくした屋外の遊び場。公園内の地形や樹木を利用した遊びを通じ、子どもの自主性や冒険心を育む。

＜箇所数＞	25団体が25か所で活動（令和2年度末）。 公園・緑地24か所、小学校敷地1か所
＜特徴＞	各団体は地域主体による活動。NPOの中間支援組織がプレイリーダー等を派遣などサポート
＜本市の支援＞	各区区政推進課・地域振興課、子ども青少年局 放課後児童育成課、環境創造局維持課の共管



# プレイパーク・運営の仕組み



# 事例： 区局横断連携 こどもログハウス

こどもログハウス / 市内18か所（各区1か所）

- 異なる年齢の子供が交流し、地域で子供を守り育てる場として、平成3年から市内18区の公園に1館ずつ設置
- 局で建設し、青少年施設を所管する局（現在は区）が管理許可を受けた上で、地元組織により管理運営。（現在は各区予算で指定管理者制度を導入）

## ログハウスの管理

区	地域振興課	指定管理者による管理・運営
	土木事務所	小規模な修繕
環境創造局	施設整備及び大規模改修工事等	

## +効果：公園との一体利用

- ・公園内に設置されることで、屋内外を自由に遊ぶ空間として利用することができる。
- ・また、親の見守りが必要な小さなこどもが安心して遊ぶことができる。

## +効果：こどもたちの交流

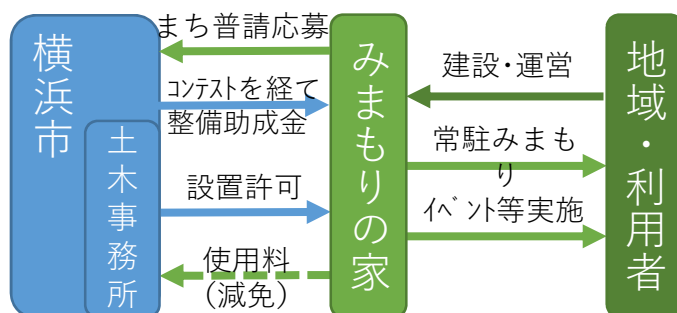
- ・指定管理者によるこどもを中心とした各種イベントが実施されており、年齢の異なるこどもたちが交流する場となっている。



# 事例：地域で見守り施設を公園に整備運営

みまもりの家 / 阿久和向原第二公園（瀬谷区）

- アンケートの結果、地域で見守り合いが重要と共有し、皆が気軽に集まれる場所を公園内に集会施設として建設
- まち普請事業（平成23年度）の整備助成金により整備、地域により運営



+ 効果：地域のちからでつくりあげる

みんなの拠点の意識を共有するため、家の建設作業に住民が参加し、専門工事以外は自分たちで整備

+ 効果：地域交流の拠点に

様々な地域での活動を通じて、地域交流の拠点に





# 事例 ：バラ園と活動拠点を地域で整備運営

太陽ローズハウス / 荻子田太陽公園（青葉区）

- 地域によるバラ園が人気を博し大勢が訪れるようになり、トイレや地域の拠点として、有志と愛護会メンバーで集会施設として建設。
- まち普請事業の整備助成金に、個人、団体、企業からの寄付や自治会からの費用により整備。表札やステンドグラスは地域住民から寄贈、外構工事は地元企業のボランティアにより実施。
- 維持管理費は、地域からの寄付や自治会助成金、イベントや自動販売機の売り上げ等を活用。
- 第36回都市公園等コンクールで国土交通省都市局長賞を受賞



# 事例： 公園を地域のコミュニティ施設と一体利用

宮ノ前テラス / 中田町宮ノ前公園

- 公園の隣接地に地域で多世代交流スペース（食堂・カフェ・集会所、学習支援等のコミュニティスペース）を建設、公園との一体利用により多世代交流と公園利用の見守りを実現。
- まち普請事業（平成29年度）を活用



## + 効果：公園との一体利用

- ・ 公共施設ではないが、地域貢献施設であるため、公園との接続を実現（区の地域振興課で副申）
- ・ 境界間口の開放により、施設利用の中心となる高齢者と公園を利用する子供や親子連れ世代を取り込み、多世代交流を図っている。

## + 効果：公園利用者の利便向上

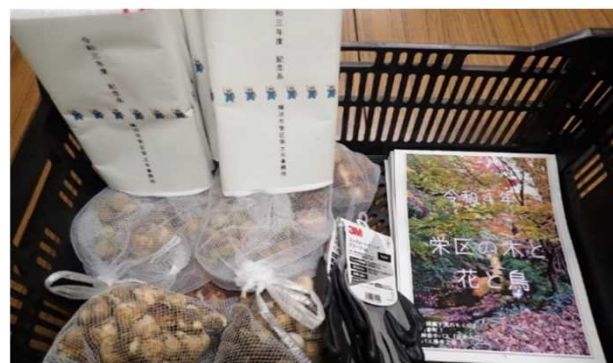
- ・ 公園利用者も気軽にカフェ等の施設に足を運ぶことができる。
- ・ 公園内を見通すことができるため、見守り施設としての効果ももつ。

# 事例： 公園愛護会の各区での取組事例（栄区）

地元の小学校児童が愛護会と一緒に公園のお掃除をした際、愛護会長より「おうちでもお掃除を手伝う『おうちあいごかい』を作ってね」とのお話し。11月になって、今度はおうちのお手伝いをしてきた後、チューリップ球根の植え付けと公園のお掃除を行い、喜ばれた。



令和3年度は、区で愛護会表彰を実施。各愛護会に記念品として、球根（みどりアップ事業）と、オリジナルカレンダーとタオル（区づくり推進事業）を送付。



# 事例： 公園愛護会の横の連携

## 金沢区公園ボランティアの会

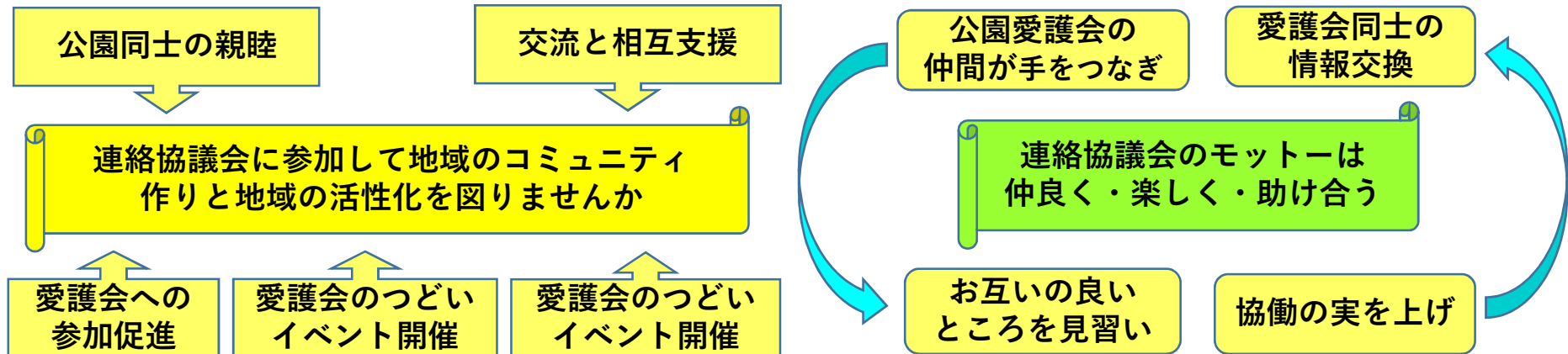
- ・ 事務所の管理ヤードで会が花苗を種から育苗。
- ・ 秋～冬には、パンジー・ビオラ、スターチス、ストック、キンギョソウの花苗を16,000ポットも作成
- ・ 区内の公園愛護会へ配付して交流している。



# 事例：公園愛護会の横の連携

## 戸塚区公園愛護会連絡協議会の活動

公園愛護会同士の情報交換、親睦、イベント開催などを手がけています



連絡協議会会員参加条件：公園愛護会の活動に参加されたことのある方

組織：会長、副会長、書記、会計、連絡協議会会員

活動：

- ①情報交換
- ②PR イベント：愛護のつどい、区民まつり企画実施「行政と協働」
- ③公園愛護会相互の情報交換：交流会実施
- ④研修会・講習会・講演会などの企画実施
- ⑤利用者サービス: 実習教育
- ⑥広報活動 チラシ等にて愛護会を周知

活動に関する年間計画

- ①新任公園愛護会長への周知 1回/年
- ②公園巡りのウォーキング 春と秋 年2回
- ③戸塚区 区民まつりへ参加 広報活動
- ④「戸塚区公園愛護会のつどい」開催 1回/年
- ⑤技術交流会 複数回/年
- ④展示会 一年の活動成果を展示 1回/年

活動内容、年間計画は現在考えられる内容を記載していません。実際の内容は、今後参加される連絡協議会会員の皆様方と、協議の上決定する予定です。

戸塚区公園愛護会連絡協議会

# 事例： 公園愛護会による企業連携イベント (高島中央公園/西区みなとみらい)

**出張あそび場**  
(10:00-16:00)

**ポニーと遊ぼう!**  
(10:00-12:00)

**ドッグラン**  
(10:00-16:00)

**今日の運営**  
ボランティア募集中!  
愛護会ホームページ(QRコード)にて  
詳細の確認・申込み頂けます

**みなとみらい ParkDay2021**

**2021.11.14 (日) 10:00-16:00**  
@高島中央公園 雨天・荒天および、緊急事態宣言発出時は中止します

**花を植えよう!**  
(13:30-15:30)

**ロコモチェック・体操**  
(13:00-15:30)

**アウトドア・キャンプの技で遊ぼう!**  
(13:00/14:00/14:30/15:00)

「ポニーと遊ぼう!」「ドッグラン」の詳細は、別添のチラシを参照して下さい。  
【新型コロナウイルス感染防止対策】  
・参加時に検温、手指の消毒、連絡先の登録を行います。  
・参加時のマスクの着用、参加後の手洗いをお願いします。  
・定員を設けた入場制限を行い、定期的な器具の消毒を行います。

キッチンカーもやってくる!

主催 **高島中央公園愛護会** [www.takachu.yokohama](http://www.takachu.yokohama)  
協力 みなとみらいでポニーと遊ぼう!実行委員会、NPO法人マメポニ、NPO法人横浜にプレイパークを創ろうネットワーク、アサヒペット株式会社、みなとみらい地区保健活動推進員、戸部本町地域ケアプラザ、初心者キャンプ入門・みもりん

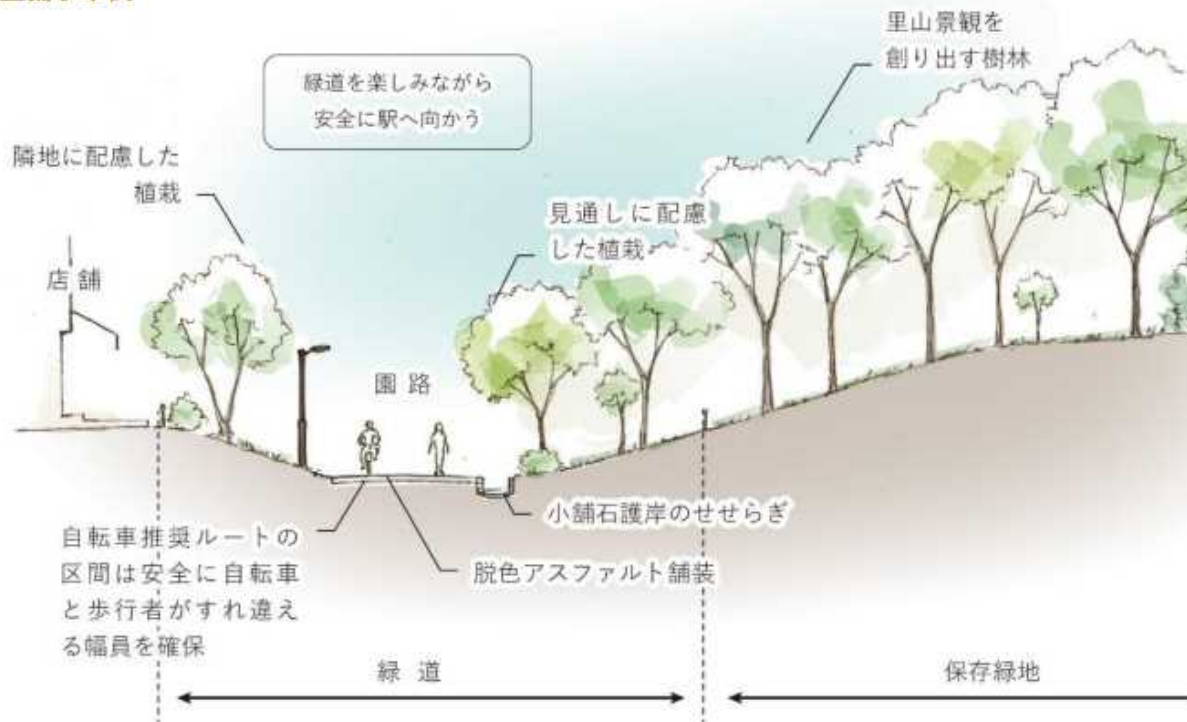


# 事例：地域合意による緑道の再整備と管理

## 緑道ガイドライン（都筑区）

- 地域で合意形成しながら将来の再整備と管理方針を策定。
- 防犯上の植栽等の見通しの確保や、自転車と歩行者のすみ分け等が特徴

### 整備水準例



### 都 筑 区 緑 道 再 整 備 ガイドライン

※031=4月 横浜市都筑区 都筑土木事務所

※整備内容の組み合わせはイメージです

# 事例：指定管理者の自主事業

## 本牧市民公園におけるスポーツ教室の開催

- ▶ 地元球団のプロ野球経験者がコーチとなり、小学生向けの野球教室を実施。野球教室の運営を指定管理者がサポートしている。
- ▶ 地元のスポーツ店と連携し、スケートボード広場にて、初心者の子供向けに乗り方のコツとマナーやルールについての教室を開催。



野球教室



スケートボード教室



# 事例： 指定管理者の自主事業

- 山手西洋館の地域の文化的資産を最大限に活用
- 質の高いイベントで横浜を代表する魅力的な観光地に



花と器のハーモニー



ベーリックホールでのハロウィン



世界のクリスマス



花のボランティア

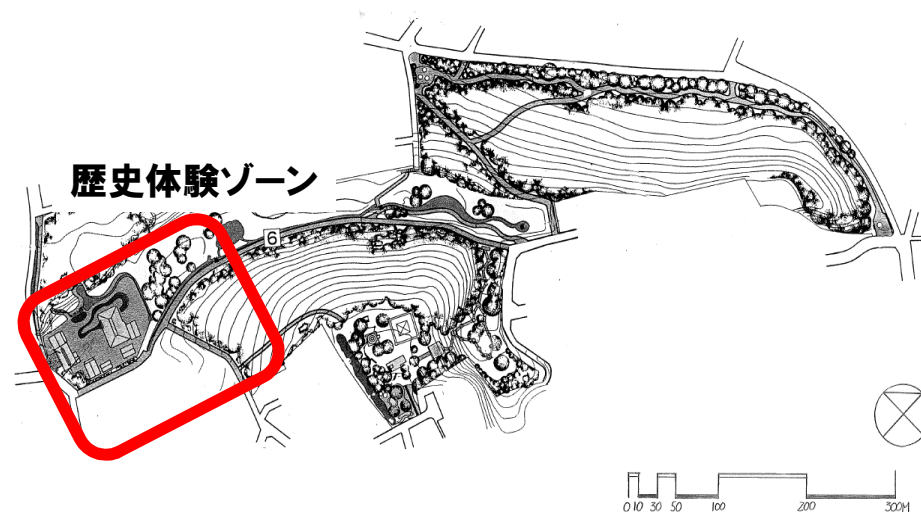


演奏ボランティア

企業協賛や地域、  
利用者の連携に  
よる実施が特徴

# 事例： 指定管理者の自主事業

- 長屋門公園歴史体験ゾーン
- ・ 横浜の昔の生活・風景を再現
- ・ 地域の郷土文化的資産に



子ども祭り



地域をあげての縁日祭り

南本宿第三公園産  
みほん農園 野菜マップ

何色の実がつくかは  
お楽しみ!

アスパラ  
キュウリ  
えだまめ  
オクラ  
ナス  
パプリカ (珍色アリ)  
プチトマトは  
なんと3種類!

放っておくとOOOになります!!  
観察してみよう

花がついて、どんどん実がなるよ!

おまかせ 公園の作物を「勝手に」収穫することは条例で禁止されていますので、おやめください。  
収穫してみたい方は、どうぞお気軽に公園スタッフまでお申し付けください!

南本宿第三公園 横浜市指定管理者 横浜植木(株)

竹を使った 涼  
水でっぽう工作教室 &  
的当てゲーム やいます!!

公園で、竹を使った水鉄砲工作教室を開催します。  
完成したら、作った水鉄砲で、  
野菜やお菓子を打ち落とします!  
皆で夏の暑さを吹き飛ばそう!!

★開催日時: 8月23日(火) 10時~  
★参加費: 100円  
★参加方法: 御名前・年齢・御連絡先・参加人数を記入して、  
8月18日(木)までにファックスにてお申込下さい(先着20名)  
⇒申込先: 横浜植木(株) (担当:三橋)宛て FAX番号 045-243-1701  
★定員に限り予定より早く申込を締切った場合は、公園内掲示板及びホームページ上にてお知らせします  
ので、申込前に一度ご確認いただく事をおすすめします。  
★申込後5日以内に、申込受付確認の御連絡をお電話にて差し上げます。連絡がない場合は、ファックスが  
届いていない可能性がありますので、大変お手数ですが、090-6474-4290(担当:三橋)まで御連絡  
くださいようお願いいたします。  
★不明点がございましたら、お気軽にスタッフまでお問合せください。

南本宿第三公園 横浜市指定管理者 横浜植木(株)

参加型実演講座  
ゴーヤの育て方  
ワンポイント  
教えます。

グリーンカーテンのプロが来園し、  
ベンチの横にゴーヤの苗を植えます。  
そこで、分区園利用者の方の中で、  
当日一緒に植えてくださる方を募集します。  
皆さんで楽しく育てて、良果多収を目指しましょう!!

日時: 5月7日(土)  
10:00よりスタート  
参加者には、育て方マニュアルと  
ゴーヤの苗をプレゼント☆  
参加して下さる方は、事前に  
お電話もしくはスタッフまで  
お声掛けください☆

南本宿第三公園 横浜市指定管理者 横浜植木(株)

いまだけ企画  
さわ たいかん  
タケノコ触って体感!ゾーン

タケノコの肌触りは、まるでツルツルの竹からは  
想像できないほどゴワゴワです。  
この毛のはえたタケノコは、モウソウタケという種  
類の竹の子です。皮を何枚も重ねて、中のやわらか  
くておいしい部分を、守っているのです。

ちくりん  
《竹林の中に入るときお願い》

★赤ちゃんタケノコが顔を出しています。ふみつぶさないよう、そっと入ってね。  
★竹の根が飛び出している部分があります。つまづかないよう気をつけましょう。

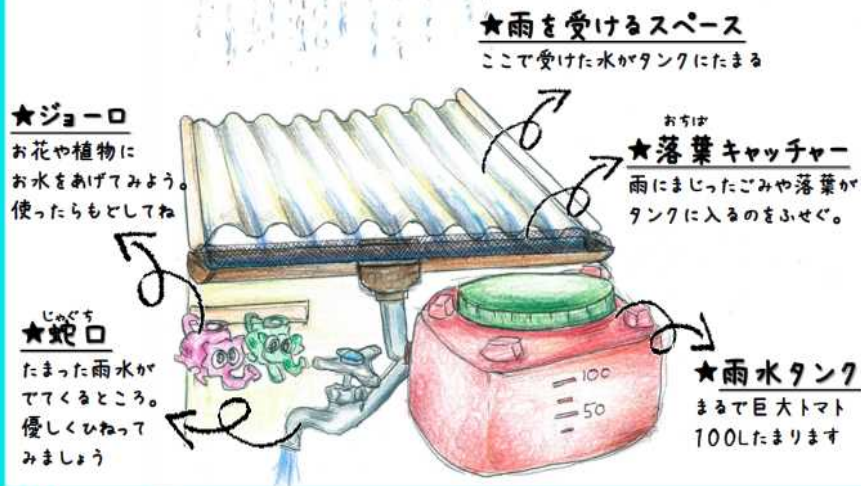
やさしくさわってね

横浜市指定管理者 南本宿第三公園 横浜植木(株)

## 雨水タンク設置しました!

語らいテラスでは、5感で楽しめる場を目指して、  
今後、様々なお花を植えたり、  
皆さんが楽しめるイベントを企画しています。  
そんな思いから、皆様に  
より楽しく公園を使っていただく仕掛けづくり第1段として、  
このたび雨水タンクを設置しました。

～雨水タンクのしくみと楽しみかた～



**楽しみかたの1!** ジョーロで水をあげてみてください。  
※暑い時間にお水をやるとお花がのぼせてしまうので、「お昼まで」か「夕方」の涼しい時間がよいです。

**楽しみかたの2!** 次の日などに観察しに来てください。  
お花が元気になってるかも～!

南本宿第三公園 横浜市指定管理 横浜植木(株)

## 地域の皆さんで植えました!



### お手伝いして下さった皆様、有難うございました☆

南本宿第三公園では、花植や野菜の収穫、その他イベントの開催等、  
語らいテラスを楽しい場にしていくためのお手伝いさんを随時募集しています。  
詳しくは横浜植木(株)(045-262-7410 平日9時~17時)まで、お気軽にお問合せ下さい!)

南本宿第三公園 横浜市指定管理者 横浜植木(株)

# 事例 指定管理者の自主事業 農園付き公園

資料提供 横浜植木(株)

## ゴーヤの育て方教室



## 語らいテラスの利用・見本園の様子



# 事例 指定管理者の自主事業 農園付き公園

資料提供 横浜植木(株)

タケノコ掘り・七夕



# 事例： 管理許可制度の活用

横浜スタジアム / 横浜公園（中区）

- 株式会社横浜スタジアムから負担付寄付として横浜市が受納した公園施設
- プロ野球などの有料興行について使用料を徴収



## + 効果：民間の力で球場建設、増築

- ・市民等の出資により設立された株式会社横浜スタジアムが、老朽化した平和球場に代わる野球場として昭和53年に建設。建設後、45年間の優先使用を条件に市に寄附（負担付き寄附）。
- ・平成29年に増築提案があり、40年間の管理運営を条件に増築工事を実施、市に寄附（同上）。

## + 効果：公園の魅力と賑わいの創出

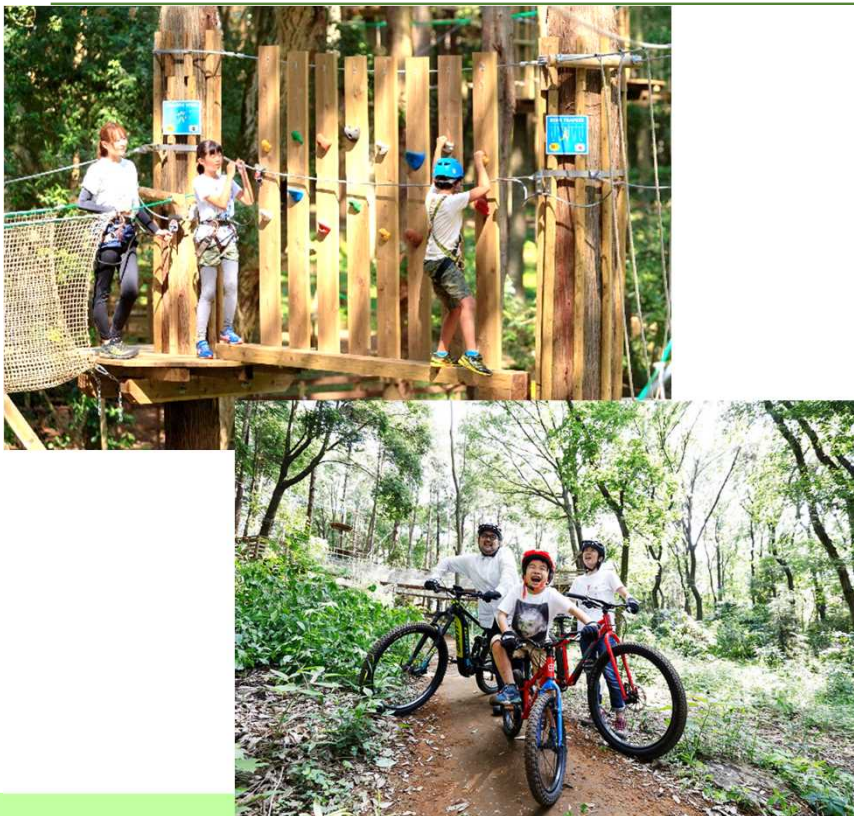
- ・DeNAベイスターズが行う関連イベントにより観客動員が増加し、公園周辺の賑わい創出にもつながっている。



# 事例： Park-PFI制度の活用

## 横浜動物の森公園「フォレスト・アドベンチャー」

- 横浜動物の森公園において、豊かな樹林地を活用した遊戯施設の設置及び管理運営事業者を公募し、令和元年9月にアスレチック施設である「フォレストアドベンチャー・よこはま」がオープン。次いで、令和2年2月には森の中のコースをマウンテンバイクで利用できる「トレイルアドベンチャー」がオープンした。



### + 効果：民間の力で設置、管理運営

- ・公募対象施設として、フォレストアドベンチャー、トレイルアドベンチャーを設置。
- ・特定公園施設として、ユニバーサルパス、園路が整備された。
- ・設置許可使用料は年間約300万円、特定公園施設は譲渡契約の本市負担が200万円（全体整備費約600万円）

### + 効果：公園の魅力と賑わいの創出

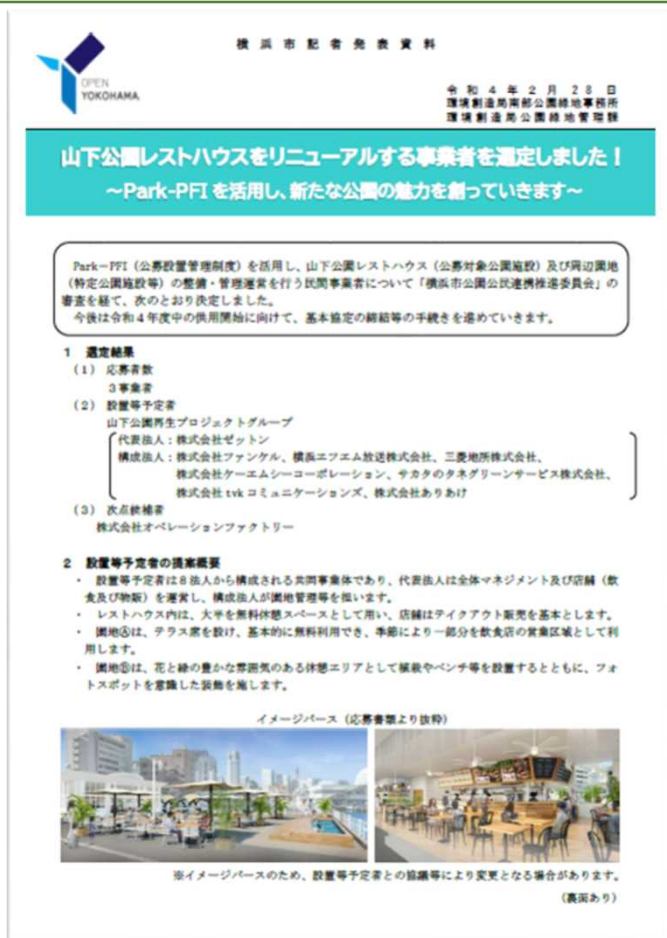
- ・利用者層が拡大し、隣接するズーラシア、里山ガーデンとの相乗利用効果で全体の魅力アップにつながっている。
- ・2年間で約6万人が来場し、全国でトップクラスの集客数を誇っている。



# 事例： Park-PFI制度の活用

## 山下公園レストハウスのリニューアル

- R3年9月にPark-PFI制度を活用する事業者公募を開始。
- 令和4年2月に事業者を決定し、4年度中にリニューアルオープンを予定。



### 主な公募内容

- ・ 公募対象施設として、レストハウスでの飲食及び物販店舗、無料スペースの設置・管理、トイレの日常管理、建物の内装改修等
- ・ 特定公園施設として、周辺園地の改修、日常管理を実施（営利・非営利を問わない）

### 認定期限

- ・ 公募設置等計画の認定有効期間は、供用開始日から10年以上20年までの事業者提案

### 使用料

- ・ 横浜市公園条例施行規則第10条に基づく公園施設の使用料を加減し、認定計画提出者となった際に市に支払う額を提案
- ・ 管理許可使用料想定額（レストハウスでの飲食又は物販の場合）：4,069円/m<sup>2</sup>・月等



Park-PFIによりリニューアルする現在の山下公園レストハウス

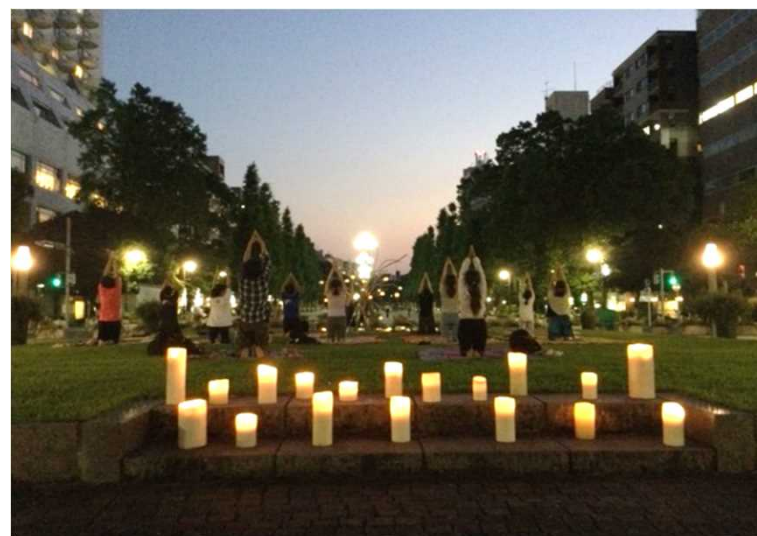
# 事例：公募型行為許可による公園の魅力と賑わい創出

山下公園／大通り公園における公募型行為許可

- 公募型行為許可の試行として、都心臨海部の公園での健康づくりのため、事業者を公募。
- R2年度は山下公園、R3年度は山下公園・大通り公園でパークヨガを実施。



山下公園の芝生を生かしたヨガ



大通り公園でのキャンドルヨガ

# 事例：イベントで民間事業者を公募

## 里山ガーデンにおける公民連携事業

- ▶ 共創フロント（民間事業者から公民連携提案を受ける本市のワンストップ窓口）を活用し、里山ガーデンフェスタ期間中に、花や緑に関するワークショップやイベント、SNS等を利用したPRを実施する民間事業者を公募。

### 民間事業者連携イベント

- ①全国の人気ショップによるワークショップやショッピングが楽しめる植物と花のイベント
- ②リストブーケ製作体験、フォトスポット設置、インスタ投稿キャンペーン
- ③テント体験、アウトドア、トイ体験、ワークショップ、軽食販売
- ④エコロジカルフラワーの販売
- ⑤地域緑のまちづくり団体「みどりのルート1をつくる会」の活動内容PR、コーヒー豆かす入り堆肥を使ってドングリの苗木づくり
- ⑦フードループ：飲食店から出た生ごみで作った堆肥で育てた野菜の紹介等

### + 効果：イベントを活性化

イベントを盛り上げる各種コンテンツを民間事業者のアイデア、資金を活用し実施



①人気ショップによる花苗の販売

③アウトドアアクティビティの体験



⑤みどりのルート1をつくる会

③テント体験



# 事例：パークマネジメントプランに基づく 公民連携事業の推進

大通り公園 / こども自然公園

- ▶ 公園の目指すべき将来像を地域の方々、利用者や担い手となる皆様と共有するため、パークマネジメントプランの策定を進行中。
- ▶ 令和4年度は、このプランに基づきPark-PFI制度の活用を念頭に、サウンディング型市場調査や社会実験等のイベントを開催し、公募手続きに繋げる。

### 大通り公園（1区～3区） パークマネジメントプランの策定に向けた「現状と課題」について

#### 第1回意見募集結果

**パークマネジメントプランの策定に向けて**

大通り公園(1区～3区)が位置している関内駅周辺の地区は、開港以来、横浜の発展をけん引してきた関内・関外地区の中心です。横浜市では、令和2年6月の都市再開発戦略として「国際的な都市連携」「観光・商業」をテーマとした地区が整備し、賑わいのある地区となることを目指し、この地区のまちづくり方針として、「関内駅周辺地区エリアコンセプトプラン」を策定しています。

大通り公園においては、この方針を踏まえ、公園の将来像を示したパークマネジメントプランの策定を進めることで、公園の他える課題の解決を含めて公園の魅力アップを図っていくこととしています。

今回、大通り公園(1区～3区)の現状と課題について地域(関内会等)の皆様等からのご意見をいただきましたので、ご報告いたします。



関内駅周辺地区エリアコンセプトプランについては、横浜市のホームページに掲載しています。  
関内エリアコンセプトプラン

### 公園の魅力アップに向けて こども自然公園パークマネジメントプランの策定を進めます

情報提供資料

こども自然公園は、横浜の公園の中でも大きな面積を持ち、大池を中心とした広域地にゆったりとした良好な自然が保たれ、四季折々の景観を楽しむ、とりでの森(大型遊具)、バーベキュー場、自然体験施設、ちびっこ動物園、野球場、青少年野外活動センターなど、数多くの施設が整備され、地域の方々をはじめ、近隣の都市市からも利用が多い公園です。

近年では、民間事業者と連携したイベントが実施されるなど新たな利用が進む一方で、多様な施設やイベント等を効果的に活用すること等が期待されています。また、相鉄線とJ浜や東急線との相互運転も進められ周辺地域が変化することが期待されています。



このような状況の中、横浜市では関係上位計画(横浜都市と緑の基本計画等)を踏まえ、公園の他える課題の解決を含めた魅力アップを目指し、こども自然公園の将来像を示したパークマネジメントプランの策定を進めます。

プラン策定にあたっては、利用者や担い手(関係団体、民間事業者等)となる皆様と情報共有しながらプランを作成していきます。

今回は、現時点の公園の「現状と課題」を共有します。今後、皆様のご意見をうかがう機会を設けさせていただきます。公園の魅力アップを目指すプランの策定に向けて、ご協力いただけますようよろしくお願い申し上げます。

**こども自然公園とは・・・**

こども自然公園は、昭和30年代に定められていた相鉄線沿線一帯の開発の際、将来に向けて緑の保全を目的として立てられた都市計画に呼応するかたちで、相模鉄道から寄付された23.6haの土地を基に、市が隣接地を買収し、昭和43年から整備を行ったものです。

公園の中心となっている約6,600㎡の池は、江戸時代中期に灌漑用水池としてつくられたと伝わり、天竺の大師の像には、この池の水と魚が多くの人々の歓びと潤きを齎しました。その当時、池畔にはお祭りが行われ、「本池の大池」として親しまれていたことから、現在でも別名「大池公園」と呼ばれています。



こども自然公園の池にもなっている大池

#### 第1回意見募集結果の概要について

主なご意見	件数
公園の現状	22件
一部の公園利用者のマナー	33件
公園の安全安心や美化	23件
高木の石木化・老朽化	49件
公園管理会社の異なる活性化	49件
公園の整備	13件
公園の管理	7件
その他	3件
今後の公園に求めるイメージ等	84件

■ご意見収集方法  
 ・ハダキ・メール(22通)  
 ・ヒアリング(16名(関係団体、民間事業者等))

\* 地域の皆さまと共有しながら策定中

# 事例：～持続可能な公園愛護会活動に向けて～

- 公園愛護会の方々へのサポートや活動参加への呼びかけのため、様々な支援メニューや活動の魅力がわかりやすく伝わるよう、ウェブサイトを改訂し、QRコードからアクセスしやすくした。QRコードは広報紙や公園掲示板等に掲載。
- ツイッターを活用し、公園愛護会活動の様々なトピック等を情報発信。
- 公園愛護会活動自体が、SDGsに貢献することを広くPRしながら、民間事業者等の方々に対して公園愛護会のPRや活動への協力、民間ならではの提案の募集など、様々な形で多様な主体との連携を進めていく。



QRコードでアクセスできる  
公園愛護会のウェブサイト